

平成21年10月15日

各校陸上競技部顧問 様

群馬県高体連陸上競技専門部
部長 菅原 茂
(公印省略)

平成21年度全国高等学校駅伝競走大会群馬県予選会における
新型インフルエンザ対策としての特例措置について

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて標記大会運営につきまして、全国高等学校体育連盟陸上競技部より、新型インフルエンザの感染拡大やそれに伴う学校内の閉鎖や休校等が増加する事態を鑑み、全国大会の予選会について運営面、特にエントリー面で弾力的な特例措置を願いたいという旨の通知を受けました。そのことを受けまして、群馬県高体連陸上競技専門部常任委員会において協議を行った結果、本年度に限り、エントリーにつきまして下記のとおり実施することと致しました。本年度限定の措置であることをご理解の上、ご確認お願い申し上げます。

記

(1) 平成21年度エントリー特例措置

チームは(男子)監督1名と選手14名以内とする。

(女子)監督1名と選手10名以内とする。

但し、男女とも、外国人留学生のエントリーは2名以内とし、出場は1区を除く区間で1名以内とする。

(2) 男子14名・女子10名フルエントリーをして、かつエントリー内に集団インフルエンザ感染等により、区間人数を超える出場不可能な人員が出た場合、当日監督の申し出によりエントリーの追加を認める(高体連に登録済みの選手に限る)。

フルエントリーでない場合は、当日の追加は認められません。

(3) 変更に伴い、本年度専用の駅伝エントリーファイルを群馬陸上競技協会のホームページ上にアップ致しますので、ダウンロードの上、必ずそのファイルを使用し、申し込みを行って下さい。

(4) エントリーを含め、上記以外の変更点はございません。

備考：不明の点などは専門部委員長 村田 までお問い合わせ下さい。